

2019 年度 小委員会活動成果報告

(2020 年 2 月 17 日作成)

小委員会名	中大規模木質構造小委員会		主 査 名：稲山正弘 就任年月：2018 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (木質構造運営委員会)		委員長名：塩原等 主 査 名：河合直人
設 置 期 間	2018 年 4 月 ～ 2022 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>本小委員会は、2018 年 3 月で終了した大規模木質構造設計法小委員会の活動を引き継ぎ、活動成果をとりまとめて世に出すことを目標に再スタートするものである。本小委員会の目標は、中大規模木造に関する設計マニュアルを作成することを目標とする。</p> <p>初年度：中大規模木質構造に関する研究資料の収集 2 年度：マニュアルの目次案と各節の担当者決めと各内容の検討 3 年度：担当者ごと各節の資料提出および内容の検討 4 年度：中大規模木質構造設計マニュアルの原稿完成</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：稲山正弘 (東京大学) 幹事：荒木康弘 (国土技術政策総合研究所) 委員：原田浩司 (木構造振興)、川原重明 (木質環境建築)、望月英二 (竹中工務店)、朝川剛 (東京電機大学)、岡本滋史 (大阪市立大学)、蒲池健 (KMC)、福山弘 (Hf)、角野大介 (日建設計)、田尾玄秀 (縦建築事務所)、小谷竜城 (NCN)、秋山信彦 (国土技術政策総合研究所)、腰原幹雄 (東京大学)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2019 年度予算	120,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：-	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回：4/12、6/14、8/6、10/4、12/6、2/6
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた 成果との関係)	1. 一昨年 6 月のシンポジウムでは、低層大規模木質構造の構造設計法確立のために、実験研究等の文献に基づき、耐力壁の構造特性係数、モーメント抵抗接合、有孔梁、トラス、平面混構造、施工監理マニュアル等の項目について、検討中の構造設計規準案について紹介し、講演を行った。本年度はこれを踏まえて、当初の予定通り、目次案、各節の担当者決め、各内容の検討を進めている。
委員会活動の問題点 ・ 課題	1. 一昨年 6 月のシンポジウムでは 200 名を超える参加者を集め、注大規模木質構造設計規準に関する出版物に対する期待と関心の高まりを感じた。本小委員会では、この期待に応えるべく中大規模木質構造の設計マニュアルを各担当者毎に執筆作成をすすめ、進捗スケジュールをきちんと管理することが課題であると思われる。